

2024年7月26日

各 位

株式会社福井銀行  
株式会社福邦銀行

環境省「令和6年度持続可能な社会形成に向けた ESG 地域金融の普及・促進事業」の  
採択について

株式会社福井銀行（頭取 長谷川 英一）と株式会社福邦銀行（頭取 湯浅 徹）は、環境省が実施する「令和6年度持続可能な社会形成に向けた ESG 地域金融の普及・促進事業」（以下、本事業）の支援先金融機関として採択されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

Fプロジェクトでは、今後も、地域のサステナビリティ向上に向けた取組支援を通じて、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 持続可能な社会形成に向けた ESG 地域金融の普及・促進事業について

本事業は、地域金融機関等における環境・社会に対するインパクトの創出、地域の持続可能性の向上等に資する取組みを環境省が支援することを目的に、ESG 地域金融を実践する地域金融機関のモデル的な取組みを支援する ESG 地域課題解決支援プログラムと、地域で向き合うべき課題の発掘を支援する ESG 地域課題発掘支援プログラムで構成されています。

2. 採択された事業について

名称	地域を超えた 3 社による地域再エネ地産地消に向けた小水力発電の普及および価値の共有知化事業
事業概要	<ul style="list-style-type: none"><li>➤ 福井銀行および福邦銀行では、『FプロジェクトVision 2032』に掲げる「地域価値循環モデルの実現」を目指し、地域の持続的な成長を実現するため、「地域の課題解決業として進化」することを目指しています。</li><li>➤ 福井県は大野市や勝山市、池田町など多雪中山間地域も多く、冬期間の積雪によって、日本でも有数な雨量があり、小水力ポテンシャルが高い地域です。</li><li>➤ 地域特性を活かした持続可能な社会の実現のため、地域資源の活用と金融を通じた地域への波及効果を最大化すべく、本事業では、同様の地域課題を有する秋田県の秋田県信用組合と連携し、地域再エネ地産地消に向けた小水力発電の普及および価値の共有知化について検討します。</li></ul>

### 3. 該当するSDGsの目標



【Fプロジェクト サステナビリティ方針】  
Fプロジェクトは、持続可能な地域社会の実現に向け、気候変動等の環境問題など地域を  
取り巻くさまざまな課題解決に誠実かつ公正に取り組み、社会価値・経済価値・企業価値の  
向上を目指してまいります。  
※Fプロジェクト：福井銀行グループと福邦銀行グループの総称

以 上